

今年度のNST委員会メンバー

その他(写真以外)メンバー

- 診療部 西野和彦医師
近藤健男医師
北田修一医師
- 薬剤部 小林史和
- 臨床検査科 山本肇
- 診療支援部 鈴木充彦
- リハビリテーション部 椎野良隆
- 栄養科 渡部身江子
朝岡蒼津彦
武藤裕子



今年度のNST委員会は

NST・摂食嚥下に関する活動を充実させていきます！

今年度のNST担当者会議

外部研修会予定

- 4月 休会
- 5月 NSTマニュアル改定、MUST・GLIMの説明
- 6月 摂食機能療法加算、摂食嚥下障害について
- 7月 口腔ケアについて
- 8月 食事介助とポジショニング
- 9月 休会
- 10月 試食会
- 10/24(金) **NST特別研修会**
「周術期管理と腸内細菌叢の重要性」
講師：名古屋大学大学院医学系研究科
腫瘍外科・外科周術期管理学寄附講座 教授 横山 幸浩 先生
- 11月 休会
- 12月 経腸栄養法・経腸栄養剤について
- 1月 休会
- 2月 自部署の取り組み報告
- 3月 休会

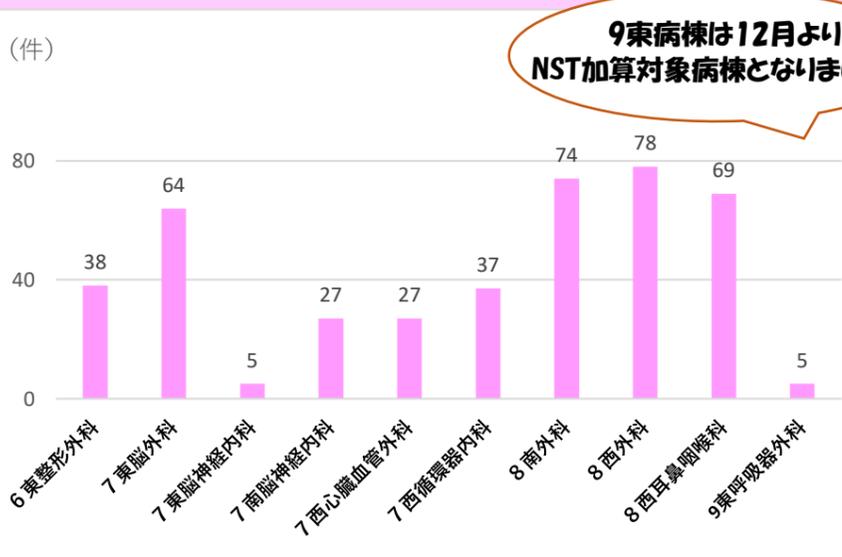
※特別研修会は、職員全員が対象となります。

2024年度 算定件数報告!

2024年度 NST加算算定件数 (対象病棟7病棟8科)

2024年4月～2025年3月の算定件数の集計

1年間の延べ件数は**465件(金額 ¥ 930,000)**でした!

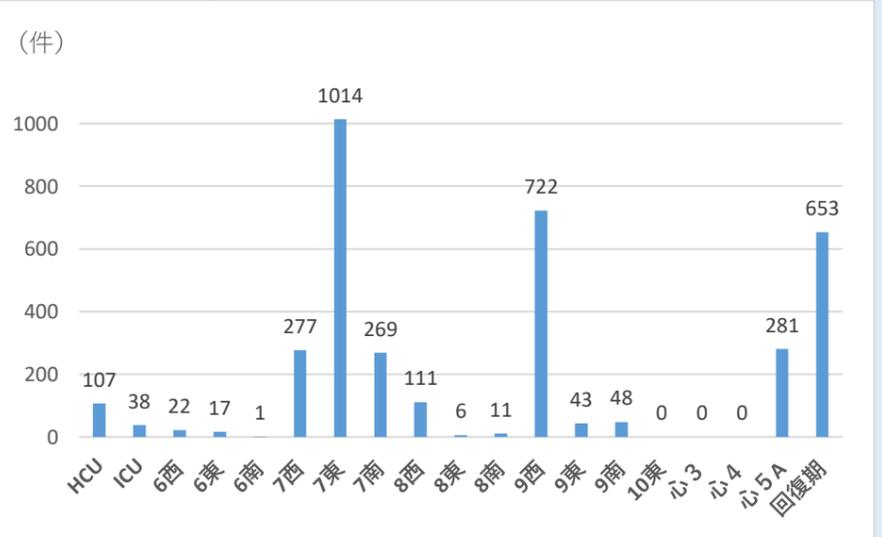


2024年度 摂食機能療法 病棟別算定件数

2024年4月～2025年3月の算定件数の集計

1年間の延べ件数は**3620件(金額 ¥ 6,697,000)**

前年度より928件増加しました!



新採用栄養剤のご紹介 【シンプロテック】



6月より採用になっています!

乳酸菌 シロタ株とビフィズス菌 BY株の2種の生菌と、
ガラクトオリゴ糖がセットになった、シンバイオティクス食品です。

※シンバイオティクス(Synbiotics)とは

プロバイオティクスとプレバイオティクスを組み合わせることで腸内環境を整える作用があります。また、重症患者の感染性合併症の発生の抑制効果も報告されています。

	乳酸菌・ビフィズス菌含有食品 (1包 (1.0g) 当たり)	オリゴ糖類食品 (1包 (6.8g) 当たり)
エネルギー	4.0kcal	18.3kcal
たんぱく質	0.01g	0g
脂質	0g	0g

<使用方法>

①粉末(乳酸菌シロタ株・ビフィズス菌BY株) ②液糖(ガラクトオリゴ糖)

<経口の場合>①と②をそのまま、またはお好みの量の水やお茶、ヨーグルトに合わせて摂取

<経管栄養の場合>①と②を合わせて、30ml以上の水に溶解して投与

※粉末と液糖は同時に摂取しないと効果が期待できませんのでご注意ください。